

## 小黑 聖子さん



秋田市上北手でお米・花・野菜・花きを栽培しています。ボランティアの皆さんは、いつも熱心に作業して下さり、毎回大変助かっています。農業に関する話や情報交換など、時には趣味の話などいつも楽しい時間を過ごしています。これからも沢山の出会いを楽しみにしています。よろしくお願いします。

## 小野 孝太郎さん

非農家から新規就農をして今年で5年目になりました。少量多品目栽培をするなかで、日頃から人手不足を感じ、援農ボランティアに受入農家として登録する事で、ありがたい事にボランティアさんに作業して頂いています。作業の進み具合や一消費者としての意見として今後活かしていこうと思います。参加ボランティアさん達にも少しでも野菜が食卓に並ぶまでを知ってもらえるとうれいです。



## 鎌田 登さん



今日は。私はこの八年で六十五歳になる農家人です。農地は横山金足線から太平洋方向へ約3kmの県道沿いで野菜とお米を作っています。

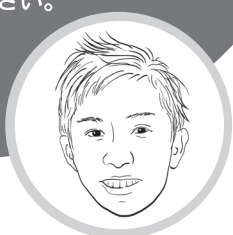
毎年感動するのが種が芽を出し、やがて花が咲き実をつける、この植物のいとなみにまっています。やめられません。失敗あり、成功ありで、自分も毎年少しずつ成長しているのを感じています。ボランティアの皆様もこの体験をしてみませんか。



農家さんの声をご紹介します！

## 宮入 広光さん

2020年はコロナ騒ぎで、日本中が大変なことになってしまいました。秋田県も例外ではなく、思考や行動の変化が求められています。こういった世相で、一人一人が豊かな生活を求めて追及することは、衣食住に今まで以上に関心を持つことだと思います。全国的に自然栽培の農家が増えていきます。援農を通して身近に自然栽培を体験することが出来ます。私自身は2015年から自然栽培に取り組んでいます。是非自分のインスピレーションを大切にしてみてください。



## 南條 章之さん

私は、2012年に福島県から秋田市へ移住しました。その後農業研修を経て、2017年に就農しました。しかしその年、生死をさ迷う大病を患い、さらに去年は妻が大ケガをして廃業を覚悟しました。ところが、この制度を知り、さとびあさんの丁寧な対応と、ボランティアさんのキチンとした仕事と楽しい会話に、ボランティアさんの来られる日が楽しみになりました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。



# 農

家さんを直接

# 援

助するしくみです



# 援農ボランティア特集

# さとぴあだより増刊号

## ボランティア当日までの流れ

- ① 登録した農家さんの「手伝ってほしい日時・作業」をさとぴあがとりまとめ1ヶ月の日程表をボランティアさんに郵送します。
- ② 行きたい場所・日時を選んで、さとぴあに伝えて下さい。  
E-mail、LINE、郵便、FAX・・・お好きな方法でOK!
- ③ 作業日が決まったら、当日直接農家さんに行って、作業します。

ボランティア保険に  
加入します!  
(自己負担なし)

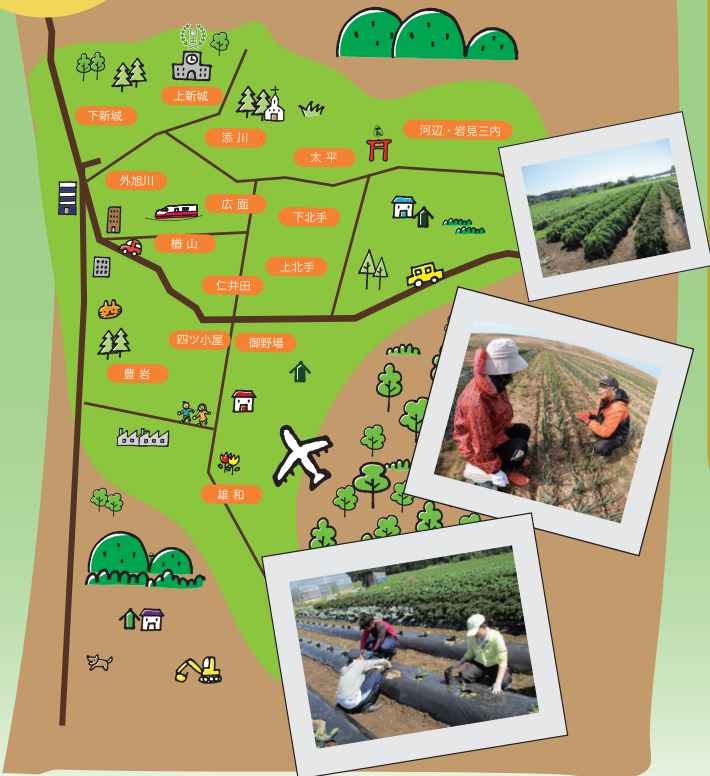
行ける日・時間は  
ボランティアさんの  
希望でOK!

短い時間の活動でも  
大歓迎です♡

現在、17戸の農家さんが登録されています!

農家さんは  
いろいろなスタイルで  
営農しています。  
アナタも手伝いに  
出かけませんか!!

## 援農マップ



## 援農ボランティア 応援キャンペーングッズ



ボランティアの皆様が気持ち良く作業ができるよう特製  
応援グッズをご用意しました。活動回数に応じて、  
贈らせていただきます。詳しくはさとぴあまで!



秋田市農山村地域  
活性化センター

# さとぴあ

TEL:018-893-3412 FAX:018-893-3413  
E-mail : ennou@satopia.akita.jp